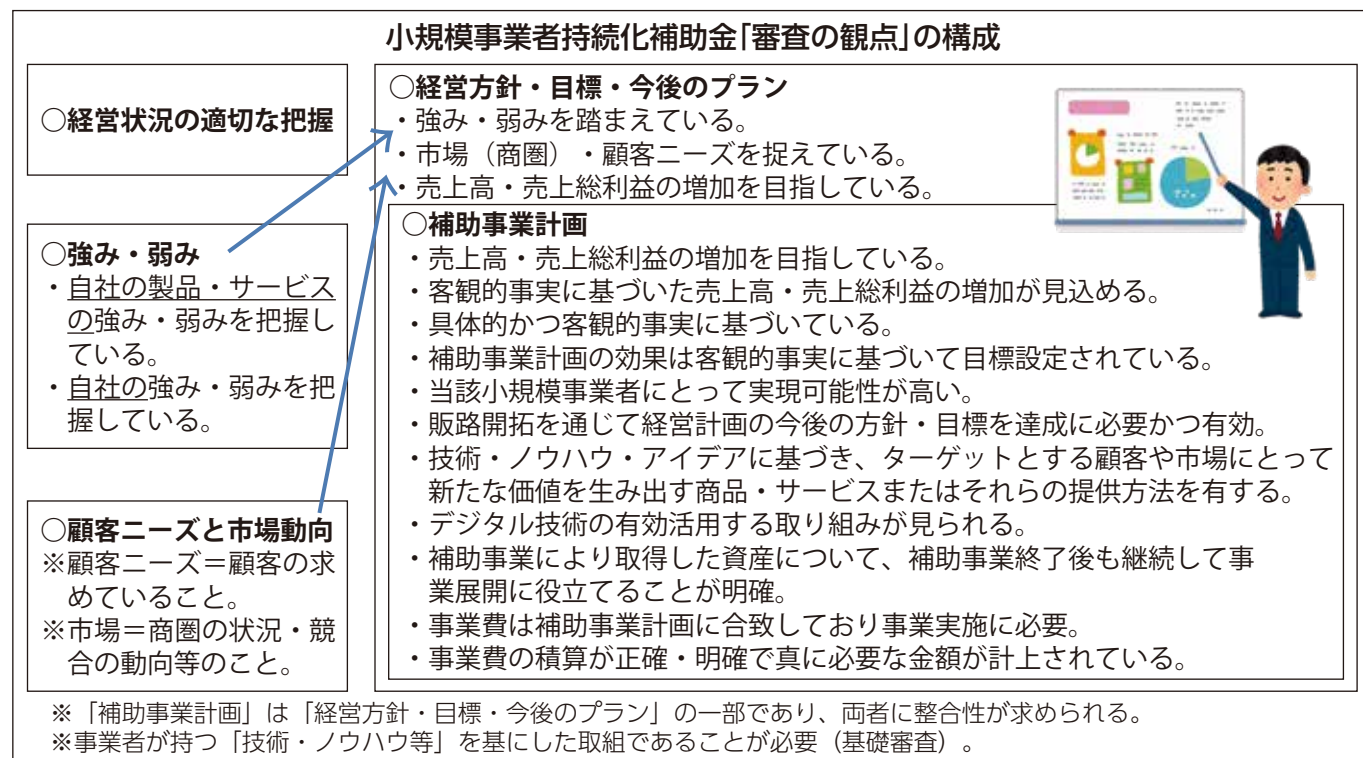




ヒント 持続化補助金「審査の観点」と計画書の関連性

審査の観点を元に計画書を作成する際には、各セクションの一貫性や整合性を意識することが重要です。以下は当所の個別経営相談会を担当頂いている中小企業診断士の小西先生が「審査の観点」をまとめた図表になります。こちらも計画書作成の際にご確認ください。計画書作成についてのご相談もお待ちしております（※経営相談会は要予約 TEL：079-424-3355）



次回のスケジュール(第20回公募)	問い合わせ先・参考資料
申請受付開始：11月5日(木) 事業支援計画書（様式4）発行の受付締切：12月4日(金) 申請受付締切：12月15日(火)17時 現在、申請受付は「電子申請システム」でのみ受け付けています。電子申請を行うにはGビズIDプライムのアカウントが必ず必要になります。取得については右記のQRコードをご確認ください。	 第20回 持続化補助金HP (商工会議所地区)
	 GビズID アカウントについて


次号では小規模事業者だけでなく、中小企業等も活用できる「デジタル化・AI補助金」、「省力化補助金（カタログ型）」、兵庫県の「稼ぐ力の強化に向けた設備投資事業」について解説予定です。

②経営方針・目標と今後のプランの適切性

- 【審査の観点】経営方針・目標と今後のプランは、自社の強みや弱みを踏まえており、売上高・売上総利益の増加を目指すものとなっているか。
 - 【審査の観点】経営方針・目標と今後のプランは、対象とする市場（商圏）や顧客のニーズを捉えたものとなっており、売上高・売上総利益の増加を目指すものとなっているか。
- ⇒やりたいことだけを並べても採択されません。ターゲットとする商圏の人口動態や、顧客の最新トレンド（例：コスパ重視、インバウンド需要の増加など）を分析し、「市場にこういうニーズがあるから、当社の強みを活かしてこの新サービスを展開する」という論理的な繋がりを記述します。


③補助事業計画の有効性

- 【審査の観点】補助事業計画の効果は、客観的事実に基づいて目標の設定がされており、売上高・売上総利益の増加を目指すものとなっているか・・・他
- ⇒補助金を使って行う「販路開拓」の取り組みについて記述します。「チラシを配る」「ホームページを作る」という手段だけを書くのはNGです。「誰に・何を・どのように」届けて、どれくらいの効果を見込むかを定量的に示しましょう。他にも、SNS広告やECサイト構築など「デジタル技術の有効活用する計画」や、「技術・ノウハウ・アイデアに基づいている計画」であることも審査項目の1つになっています。

<p>×悪い例</p> <p>「補助金を使ってチラシを印刷し、近隣に配布して新規顧客を増やし、売上を向上させたい。」</p> 	<p>◎良い例 (客観的な事実・数値)</p> <p>「当社のノウハウを活かして、新規事業の高齢者向け配食サービスを開始する。その周知のため、播磨エリアの65歳以上世帯を対象にポスティングチラシを5,000枚配布する。過去の類似施策の反響率(0.2%)に基づき、新規顧客10名を獲得し、月商15万円の増加を見込む。」</p>
--	--

④積算の透明・適切性

- 【審査の観点】補助事業計画に合致した事業実施に必要なものとなっているか。
 - 【審査の観点】事業費の計上・積算が正確・明確で、真に必要な金額が計上されているか
- ⇒汎用性が高く目的外使用になりえるもの（車・オートバイ・パソコン等）や、仕入や消耗品などの対象外経費が入っていないか、対象とする経費は「今回の販路開拓・計画達成に必要な不可欠な経費である」という因果関係を計画書内に明記し、**積算根拠は出来る限り具体的に記載**しましょう。

<p>×悪い例</p> <p>・広報費 チラシ・パンフレット印刷 20万円 × 一式</p> 	<p>◎良い例 (客観的な事実・数値)</p> <p>・広報費 新サービス・商品の周知用パンフレット (デザイン費5万円、印刷20,000部×2.5円=5万円)</p> <p>・広報費 新サービス・商品の紹介用ポスター (デザイン費2万円、印刷16,000部×5円=8万円)</p>
--	---